



└船橋地域デポの障がい者理解体験教室(6月22日,船橋市立三咲小学校で) 車椅子体験



└同上体験教室(6月28日,船橋市立飯山満小学校で) 視覚障がい体験

千葉 YMCA ニュースボード

2018年8月1日 第232号

www.ymcajapan.org/chiba/

一般財団法人として

千葉 YMCA は 1971 年の創立後間もない 74 年に財団法人となり、運営を続けて参りました。あと 3 年で創立 50 周年を迎えます。

2005 年開所した千葉市少年自然の家の運営を、千葉 YMCA も加わった目的会社が行っており(PFI 方式)、YMCA はそのプログラム運営を担っています。

国の公益法人改革により、2014 年に千葉 YMCA は一般財団法人となりました。公益目的支出計画に従って、継続事業とその他の公益目的事業を実施しています。

名前は「一般」ですが、内容は公益法人と同じく、すべての人がよい出会いを得、自分を磨き、仲間と協力してより良い社会を築く場となることを目指します。スローガンは「見つかる、つながる、よくなっていく」です。

◆夏キャンプ開始 海で、森で

千葉 YMCA の夏キャンプと夏休み特別プログラムが始まりました。幼児・児童の水辺や森でのキャンプ、社会科見学や英語で生活する日帰りプログラムなどが、8 月末まで次々と実施されます。訓練を積んだ青年リーダーたちの指導と見守りを受けて、子どもたちがひと夏の間大きく成長することでしょう。

◆国際キャンプ指導者研修受け入れ

世界の YMCA が青年を交換、受け入れ、キャンプ指導者の研修を行います。千葉 YMCA でも 7 月 21 日から台湾の青年 2 名が研修中。(自然の家で)

◆同盟協議会に千葉から 2 名

6 月 16, 17 日、御殿場・東山荘で、日本 YMCA 同盟協議会が開催され、千葉 YMCA から 2 名の代議員が参加しました。この会はいわば同盟の年次総会で、事業報告や予算審議などのほか、各地の YMCA の活動報告や、アジア・世界の YMCA との連帯の協議が行われます。今年も活発な意見交換・交流がありました。

◆今年のチャリティーラン 10 月 13 日

千葉 YMCA の今年(第 21 回)のインターナショナル・チャリティーランは、船橋市運動公園で 10 月 13 日(土)の開催となります。この行事の収益金により、障がいのある子どもたちを励ますキャンプを実施します。

◆西日本豪雨災害への対応

災害の全容が次第に明らかになりつつあります。全国の YMCA では救援態勢を構築中で、募金も始めました。YMCA では特に、被災したお子さんたちの夏休み中のレクリエーションやキャンプへの招待、また、閉園のため行き場のない保育園児たちのお世話などに取り組んでいます。(日本 YMCA 同盟のホームページの最新情報も参照)。

◆キャンプソングを歌う会

9 月 1 日(土)午後 2 時～4 時、千葉センターで開催します。どなたでもご参加ください。無料です。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp